

はじめに

本報告書は、平成30年度～令和元年度地域実践研究「教育相談・就学先決定に関する研究」の研究経緯と成果、今後の展望をまとめたものである。

平成25年9月の学校教育法施行令の一部改正以降、障害のある子どもの就学先の決定に当たっては、障害のある子どもの保護者及び教育学、医学、心理学等の専門家からの意見聴取の機会の確保とともに、本人・保護者に対し、教育的ニーズや必要な支援の内容・方法等について、十分な情報提供を行い、本人・保護者の意見を可能な限り尊重し、合意形成を図り、総合的な判断をして市町村教育委員会が決定することとされている。

現在、上記改正令の施行以降5年余りの年月が経過したところであり、全国の各都道府県、市町村における就学先決定はどのような現状なのか把握し、そこに生じている課題を整理し、課題の解決に向けての方策を打ち出す必要がある。そして教育的ニーズに適した学びの場の決定を行っていくため、就学先決定に関わる教育相談、就学先決定の各プロセスについて、その取組を充実させていくことが重要である。

本報告書では、都道府県・市町村への就学先決定に関する調査、就学に係る教育相談を受けた経験のある保護者への調査、さらに、本研究に指定研究協力地域として参画いただいた各自治体における調査・実践、及び研究協議会等の議論を通して得られた知見を整理した。

1部は、研究の概要と基礎情報である。

第1章では、本研究の背景や目的、方法、研究体制、及び研究の経緯を述べた。

第2章では、就学手続きの変遷や、インクルーシブ教育システムにおける就学先決定の仕組み、就学に係る教育相談等の先行研究の知見等、就学先決定に関する基礎的情報を整理した。

2部は、各地の教育委員会や保護者への調査の結果と考察である。

第3章では、各自治体の就学に係る教育相談・就学先決定の現状と課題について、県教育委員会就学担当者、市町教育委員会就学担当者、市町の保護者支援担当者への訪問聞き取り調査から、就学先決定に係る取組、課題、保護者の捉え等を考察・整理した。

第4章では、子どもの就学に係る教育相談を受けて、現在小学校や特別支援学校に就学している子どもを持つ保護者を対象にした質問紙調査やインタビュー調査から、保護者が捉える教育相談や就学先決定の課題等について整理した。

3部は、各指定研究協力地域における教育相談・就学先決定に係る取組の充実に向けた検討をまとめている。

第5章では、長野県内の市町村教育委員会就学担当者への訪問聞き取り調査をもとに、長野県の抱える就学先決定に関する課題を整理し、今後必要とされることを考察した。

第6章では、長野県内の特別支援学校、小・中学校、市教育委員会、福祉事業所への

調査をもとに、就学先決定を迎える時期における、学校と福祉事業所の連携について整理した。

第7章では、柏市の就学に係る教育相談の在り方について、保護者の相談理由や保育担当者の紹介理由の分析から整理するとともに、就学に係る教育相談の周知についても実践的検討を行った。

第8章では、富士見市の就学に係るサポートの周知方法として、モニター評価を踏まえてリーフレットの作成に取り組んだ経緯を整理した。

第9章では、坂城町の一貫した教育支援のための就学等に関する情報の一元化に向けた実践的取組を紹介した。

4部は、本研究のまとめである。

第10章では、全体を総合的に考察するとともに、就学に係る教育相談及び就学先決定に向けた取組に必要な視点を整理し、今後の課題について言及した。

2年間の限られた期間、限られた地域における調査、取組からの検討であるため、インクルーシブ教育システムの充実に向けた教育相談・就学先決定の在り方に迫り切れたとは言い難いが、それでも、教育相談・就学先決定に関し、各地が抱える現在の課題と今後に向けた知見について、一定の整理はできたと考えている。

本報告書が、地域の教育相談、就学先決定に向けた取組の充実にいくらかでも貢献できれば幸いである。

研究代表者 研修事業部 牧野泰美

目 次

はじめに

目次

1部 研究の概要と基礎情報

第1章 研究の概要	1
Ⅰ. 背景と目的	3
Ⅱ. 研究方法	4
Ⅲ. 研究体制	6
Ⅳ. 研究の経過	7
第2章 就学先決定に関する基礎的情報	9
Ⅰ. 就学手続きの変遷	11
Ⅱ. インクルーシブ教育システムにおける就学先決定の仕組み	12
Ⅲ. 先行研究・文献から	15

2部 各地の教育委員会や保護者への調査から

第3章 教育相談・就学先決定における現状と課題（1）	
ー各自治体への訪問調査からー	21
Ⅰ. はじめに	23
Ⅱ. 方法	23
Ⅲ. 結果と小考察	27
Ⅳ. まとめ	63
章末資料	67
第4章 教育相談・就学先決定における現状と課題（2）	
ー保護者への質問紙調査及びフォーカス・グループ・インタビューからー	83
Ⅰ. はじめに	85
Ⅱ. 保護者への質問紙調査	86
Ⅲ. 保護者へのフォーカス・グループ・インタビュー調査	103
Ⅳ. 考察	124
章末資料	127

3部 指定研究協力地域における教育相談・就学先決定に係る取組の充実に向けた検討

第5章 長野県内の市町村における教育相談・就学先決定に係る取組の現状と

課題－教育支援体制の構築と一層の充実に向けて－

(長野県・平成30年度長期型) . . . 137

I. 研究の背景と目的 . . . 139

II. 方法 . . . 149

III. 結果および小考察 . . . 151

IV. 長野県の各自治体の課題解決に向けての検討 . . . 179

V. 考察 . . . 187

章末資料 . . . 193

第6章 長野県の就学相談時の学校と福祉事業所の連携

(長野県・令和元年度長期型) . . . 197

I. 研究の背景と目的 . . . 199

II. 特別支援学校13校への聞き取り調査 . . . 203

III. 長野県内の5市町村教育委員会と5福祉事業所への調査 . . . 216

IV. A地域の小・中学校及び社会福祉事業所への質問紙調査 . . . 222

V. 考察 . . . 245

章末資料 . . . 251

第7章 柏市の就学相談の課題解明と今後の在り方

(柏市・令和元年度短期型) . . . 275

I. 研究の背景と目的 . . . 277

II. 方法 . . . 278

III. 結果および考察 . . . 279

IV. 取組および改善点 . . . 280

V. 成果と課題 . . . 281

章末資料 . . . 283

第8章 富士見市における就学サポートリーフレットの作成

(富士見市・令和元年度短期型) . . . 287

I. 研究の背景と目的 . . . 289

II. 就学サポートリーフレットの試作 . . . 291

III. 保護者を対象とした簡易的なモニター評価 . . . 292

IV. 簡易的なモニター評価を踏まえた就学サポートリーフレットの改良 . . . 295

V. 考察	・ ・ ・ 298
VI. まとめ	・ ・ ・ 299
章末資料	・ ・ ・ 300

第9章 坂城町の幼・保・小・中学校における一貫した教育支援のための 情報の一元化

(坂城町・令和元年度短期型)	・ ・ ・ 303
I. 研究の背景と目的	・ ・ ・ 305
II. 研究の内容	・ ・ ・ 309
III. 研究の成果と課題	・ ・ ・ 315
IV. 今後に向けて	・ ・ ・ 317
章末資料	・ ・ ・ 318

4部 研究のまとめ

第10章 総合考察	・ ・ ・ 319
I. 学校教育法施行令の一部改正（平成25年）以降の就学先決定 に関する現状と課題	・ ・ ・ 321
II. 教育相談・就学先決定の取組の充実に向けて ー指定研究協力地域の取組からー	・ ・ ・ 324
III. 今後の課題	・ ・ ・ 326

おわりに

